



2023年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月15日

上場会社名 サンケイ化学株式会社
 コード番号 4995 URL <https://www.sankei-chem.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福谷 明
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役総務本部長 (氏名) 福谷 理 TEL 099-268-7588
 定時株主総会開催予定日 2024年2月27日 配当支払開始予定日 2024年2月28日
 有価証券報告書提出予定日 2024年2月28日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

上場取引所 福

(百万円未満切り捨て)

1. 2023年11月期の連結業績（2022年12月1日～2023年11月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期	5,998	△17.2	△11	—	37	△87.5	36	△82.8
2022年11月期	7,242	3.0	233	△40.5	302	△33.4	212	△32.3

(注) 包括利益 2023年11月期 66百万円 (△72.1%) 2022年11月期 237百万円 (△25.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年11月期	38.73	—	1.2	0.5	△0.2
2022年11月期	221.55	—	7.1	3.9	3.2

(参考) 持分法投資損益 2023年11月期 30百万円 2022年11月期 31百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年11月期	7,543	3,219	41.1	3,292.63
2022年11月期	8,066	3,206	38.3	3,223.99

(参考) 自己資本 2023年11月期 3,098百万円 2022年11月期 3,089百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年11月期	△111	△317	△10	1,644
2022年11月期	△21	△250	195	2,084

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00	28	13.5	1.0
2023年11月期	—	0.00	—	25.00	25.00	23	64.5	0.8
2024年11月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		24.6	

3. 2024年11月期の連結業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,504	0.0	174	△3.7	211	△3.7	159	△8.8	168.18
通期	6,250	4.2	20	—	70	84.9	96	162.1	101.54

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年11月期	1,019,700株	2022年11月期	1,019,700株
2023年11月期	78,660株	2022年11月期	61,428株
2023年11月期	945,381株	2022年11月期	958,277株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い個人消費やインバウンド需要が回復し企業業績も好調に推移しましたが、年度後半にかけては海外経済の減速を受けて経済成長率の伸びが鈍化しました。またロシアによるウクライナ侵攻が長期化している中でイスラエルとハマスの武力衝突が勃発し何れも終結が見通せないことに加え東アジアの地政学的リスクもあり我が国経済を取り巻く厳しい状況は続いており、依然として先行きが不透明な状況にあります。

国内の農業を取り巻く環境に関しましては、10月に「食料安定供給・農林水産業基盤強化に向けた緊急対応パッケージ」が食料安定供給・農林水産業基盤強化本部で決定され、また「全国森林計画」が閣議決定されたことで、農産物の国内生産・供給の基盤強化や森林の整備及び保全に対する取り組みが期待されますが、現状では基幹的農業従事者の減少や耕地面積の減少傾向に歯止めがかかっておらず、依然として厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループでは従来からの地域密着を基本に、水稲用殺虫剤「スクミノン」、園芸用殺虫剤「サンケイ コテツベイト」および食品由来物質を用いた「サンクリスタル乳剤」、「ハツパ乳剤」などの食用作物用独自開発品ならびに環境と樹木への負荷を軽減した樹幹注入剤「ウッドスター」などの緑化用独自開発品に加え、総合防除による環境保全型農業への推進、森林や公園・ゴルフ場等の緑化防除事業ならびに不快害虫防除薬剤の開発と防除事業などに注力するとともに受託生産にも努めて工場の操業度向上を図ってまいりました。

これらの結果、売上高は59億98百万円（前連結会計年度比12億44百万円、17.2%減）となりました。損益面では、2022年12月からの農薬価格改定を前にした駆け込み需要の影響による売上高の減少を挽回できず、営業損失11百万円（前連結会計年度は2億33百万円の営業利益）、経常利益は37百万円（前連結会計年度比2億64百万円、87.5%減）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、36百万円（前連結会計年度比1億75百万円、82.8%減）となりました。

当社グループは事業の種類別セグメント情報は公開しておりませんが、製品の用途別売上は以下のとおりとなりました。

殺虫剤は園芸用が減少し、売上高32億67百万円（前年同期比6億49百万円、16.6%減）、殺菌剤は水稲用が減少し、売上高5億76百万円（前年同期比1億66百万円、22.4%減）、殺虫殺菌剤は水稲用が減少し、売上高3億85百万円（前年同期比1億65百万円、30.1%減）、除草剤は園芸用が減少し、売上高6億90百万円（前年同期比3億17百万円、31.5%減）、その他は園芸用が減少し、売上高3億83百万円（前年同期比44百万円、10.5%減）、農薬以外のその他は緑化用が増加し、売上高6億94百万円（前年同期比99百万円、16.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、75億43百万円で、前連結会計年度末に比べ5億22百万円の減少となりました。流動資産が7億27百万円減少し、固定資産が2億4百万円増加しました。流動資産の減少は主に現金及び預金並びに受取手形及び売掛金の減少が商品及び製品の増加を上回ったことによるものであります。固定資産の増加は主に建物及び構築物、機械装置及び運搬具並びに投資有価証券の増加によるものであります。

負債は43億23百万円で、前連結会計年度末に比べ5億36百万円の減少となりました。流動負債が6億8百万円減少し、固定負債が72百万円増加しました。流動負債の減少は主に支払手形及び買掛金の減少によるものであります。固定負債の増加は主に長期借入金の増加によるものであります。

純資産は32億19百万円で、前連結会計年度末に比べ13百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ4億40百万円減少し、16億44百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1億11百万円の減少（前年同期は21百万円の減少）となりました。これは主に仕入債務の減額3億85百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは3億17百万円の減少（前年同期は2億50百万円の減少）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出3億52百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは10百万円の減少（前年同期は1億95百万円の増加）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出8億89百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー 関連指標の推移

	2021年11月期	2022年11月期	2023年11月期
自己資本比率 (%)	37.7	38.3	41.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.7	16.0	15.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.3	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	44.0	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

引き続き農薬業界の環境は需要の低減傾向にあり、且つ安全性確保のための対策と薬剤の消長もありますが、当社としては独自剤の更なる拡販、更に従来からの地域特性に対応する製品や環境負荷低減化の製品の開発ならびに新規商品の導入を図り、農業・森林及び緑化部門での普及販売の強化を行い、受託生産にも努めます。

現時点での次期連結会計年度の業績見通しは売上高62億50百万円、営業利益20百万円、経常利益70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益96百万円と予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、長期的な観点から、事業収益の拡大と財務体質の強化を図り企業価値の向上に努め、将来の事業展開に備えるための内部留保の充実等を勘案しながら、安定した配当を継続して行うことを基本方針としております。

上記方針に基づき、当期の期末配当は1株当たり25円を予定しております。

なお、次期の配当は1株当たり25円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,084,523	1,644,356
受取手形及び売掛金	1,422,660	1,062,107
電子記録債権	728,623	715,160
商品及び製品	1,017,716	1,202,412
仕掛品	79,968	46,049
原材料及び貯蔵品	515,869	396,816
その他	56,513	111,290
貸倒引当金	△1,442	△1,491
流動資産合計	5,904,432	5,176,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	249,856	398,408
機械装置及び運搬具(純額)	161,569	212,530
土地	443,337	443,337
リース資産(純額)	46,041	47,811
建設仮勘定	22,954	—
その他(純額)	37,410	29,615
有形固定資産合計	961,169	1,131,704
無形固定資産		
ソフトウェア	1,767	400
その他	165	260
無形固定資産合計	1,933	660
投資その他の資産		
投資有価証券	1,006,958	1,048,545
繰延税金資産	104,336	98,187
その他	99,091	99,358
貸倒引当金	△11,538	△11,538
投資その他の資産合計	1,198,847	1,234,553
固定資産合計	2,161,950	2,366,917
資産合計	8,066,382	7,543,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,164,708	779,214
1年内返済予定の長期借入金	770,929	777,422
リース債務	20,723	19,033
未払法人税等	50,930	6,927
賞与引当金	16,077	17,874
返金負債	180,539	154,926
未払賞与	97,725	89,630
その他	424,196	272,433
流動負債合計	2,725,828	2,117,461
固定負債		
長期借入金	1,437,546	1,496,712
リース債務	29,699	33,500
退職給付に係る負債	355,580	353,814
役員退職慰労引当金	81,700	88,500
長期預り保証金	229,758	233,949
固定負債合計	2,134,284	2,206,476
負債合計	4,860,113	4,323,938
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,500	664,500
資本剰余金	296,712	296,735
利益剰余金	1,993,407	2,001,282
自己株式	△68,032	△89,138
株主資本合計	2,886,588	2,873,379
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	202,878	225,118
その他の包括利益累計額合計	202,878	225,118
非支配株主持分	116,802	121,182
純資産合計	3,206,269	3,219,680
負債純資産合計	8,066,382	7,543,619

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
売上高	7,242,723	5,998,087
売上原価	5,672,355	4,665,519
売上総利益	1,570,367	1,332,568
販売費及び一般管理費	1,337,118	1,344,142
営業利益又は営業損失(△)	233,249	△11,573
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,527	14,965
受取賃貸料	3,034	3,010
受取保険金	12,792	5,537
倉庫保管料	9,100	6,187
持分法による投資利益	31,530	30,917
その他	14,158	10,954
営業外収益合計	84,145	71,571
営業外費用		
支払利息	14,696	17,547
廃棄物処理費用	—	4,282
その他	326	316
営業外費用合計	15,023	22,146
経常利益	302,371	37,851
特別利益		
固定資産売却益	127	773
投資有価証券売却益	—	16,467
特別利益合計	127	17,240
特別損失		
固定資産除却損	2,532	1,260
特別損失合計	2,532	1,260
税金等調整前当期純利益	299,966	53,831
法人税、住民税及び事業税	101,503	11,082
法人税等調整額	△20,684	△928
法人税等合計	80,819	10,154
当期純利益	219,146	43,676
非支配株主に帰属する当期純利益	6,837	7,053
親会社株主に帰属する当期純利益	212,309	36,623

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
当期純利益	219,146	43,676
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,926	16,000
持分法適用会社に対する持分相当額	2,156	6,573
その他の包括利益合計	18,083	22,574
包括利益	237,230	66,251
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	230,356	58,863
非支配株主に係る包括利益	6,874	7,387

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	664,500	296,712	1,806,088	△67,969	2,699,332
会計方針の変更による累積的影響額			△1,032		△1,032
会計方針の変更を反映した当期首残高	664,500	296,712	1,805,056	△67,969	2,698,299
当期変動額					
剰余金の配当			△23,957		△23,957
親会社株主に帰属する当期純利益			212,309		212,309
自己株式の取得				△62	△62
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	188,351	△62	188,288
当期末残高	664,500	296,712	1,993,407	△68,032	2,886,588

	その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	184,831	111,679	2,995,842
会計方針の変更による累積的影響額			△1,032
会計方針の変更を反映した当期首残高	184,831	111,679	2,994,810
当期変動額			
剰余金の配当			△23,957
親会社株主に帰属する当期純利益			212,309
自己株式の取得			△62
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	18,046	5,123	23,170
当期変動額合計	18,046	5,123	211,458
当期末残高	202,878	116,802	3,206,269

当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	664,500	296,712	1,993,407	△68,032	2,886,588
当期変動額					
剰余金の配当			△28,748		△28,748
親会社株主に帰属する当期純利益			36,623		36,623
自己株式の取得		22		△21,106	△21,083
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	22	7,875	△21,106	△13,208
当期末残高	664,500	296,735	2,001,282	△89,138	2,873,379

	その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	202,878	116,802	3,206,269
当期変動額			
剰余金の配当			△28,748
親会社株主に帰属する当期純利益			36,623
自己株式の取得			△21,083
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	22,240	4,380	26,620
当期変動額合計	22,240	4,380	13,411
当期末残高	225,118	121,182	3,219,680

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	299,966	53,831
減価償却費	103,799	118,234
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,024	48
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,044	1,796
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	7,974	△1,766
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,300	6,800
その他の引当金の増減額 (△は減少)	65,436	△25,612
受取利息及び受取配当金	△13,527	△14,965
支払利息	14,696	17,547
持分法による投資損益 (△は益)	△31,530	△30,917
固定資産除売却損益 (△は益)	295	△576
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△16,467
売上債権の増減額 (△は増加)	△145,340	374,015
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△69,364	△31,977
仕入債務の増減額 (△は減少)	△32,843	△385,494
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△34,919	△29,381
預り保証金の増減額 (△は減少)	△6,190	4,191
その他	△35,877	△56,907
小計	126,804	△17,600
利息及び配当金の受取額	15,818	16,110
利息の支払額	△14,934	△18,042
法人税等の支払額	△148,804	△92,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	△21,115	△111,919
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△249,306	△352,584
有形固定資産の売却による収入	127	773
投資有価証券の取得による支出	△1,731	△1,083
投資有価証券の売却による収入	—	34,963
貸付金の回収による収入	296	129
投資活動によるキャッシュ・フロー	△250,614	△317,801
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,130,000	955,000
長期借入金の返済による支出	△885,852	△889,341
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△23,297	△23,265
自己株式の取得による支出	△62	△21,106
子会社の自己株式の取得による支出	—	△1,234
非支配株主への配当金の支払額	△1,750	△1,750
配当金の支払額	△23,957	△28,748
財務活動によるキャッシュ・フロー	195,079	△10,446
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△76,651	△440,166
現金及び現金同等物の期首残高	2,161,174	2,084,523
現金及び現金同等物の期末残高	2,084,523	1,644,356

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)及び当連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

当社グループは、農薬の製造販売、ならびに農薬に関連した防除作業を事業内容としており、事業区分が単一セグメントのため記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

当社グループの有形固定資産は、全て本邦に存在しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
全国農業協同組合連合会	1,958,880	農薬

当連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

当社グループの有形固定資産は、全て本邦に存在しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
全国農業協同組合連合会	1,679,751	農薬

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年12月1日 至 2022年11月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年12月1日 至 2023年11月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年12月1日 至 2022年11月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年12月1日 至 2023年11月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
1株当たり純資産額	3,223円99銭	3,292円63銭
1株当たり当期純利益金額	221円55銭	38円73銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	212,309	36,623
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	212,309	36,623
期中平均株式数（株）	958,277	945,381

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
純資産の部の合計（千円）	3,206,269	3,219,680
純資産の部の合計金額から控除する金額 （千円）	116,802	121,182
（うち非支配株主持分）	(116,802)	(121,182)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	3,089,466	3,098,498
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数（株）	958,272	941,040

(重要な後発事象)

該当事項はありません。